

## 「企業の森づくり活動」の協定について

株式会社 東北銀行（取締役頭取 浅沼新）では、今般岩手県及び紫波町で促進している「企業の森づくり活動」の取り組みを開始し、このための協定の締結式を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

### 記

- 1 日 時：平成 21 年 11 月 2 日（月） 11 時 00 分～11 時 30 分
- 2 会 場：紫波町役場 第一会議室（本庁舎 2 階）
- 3 出席者：株式会社東北銀行取締役頭取 浅沼 新  
紫波町長 藤原 孝  
岩手県副知事 宮舘 壽喜  
NPO 法人紫波みらい研究所理事長 阿部 礼子 ほか

#### <協定の概要>

##### 「紫波企業の森づくりに関する協定」

- ① 協定締結者：株式会社東北銀行、紫波町、岩手県、NPO 法人紫波みらい研究所
- ② 協定期間：平成 21 年 11 月 7 日～平成 25 年 11 月 30 日
- ③ 活動場所：紫波町二日町字古舘地内（紫波町有林）
- ④ 活動面積：1.50ha
- ⑤ 活動内容：間伐等

※ 森林環境保全活動を 11 月 7 日（土）午前 10 時から当行アグリビジネス推進室の行員を中心に実施いたします。

当行では平成 17 年 1 月に地域密着型金融の柱に“アグリビジネス支援”を位置づけて以来、その推進に積極的に取り組んで参りました。第一次産業（農林水産業・畜産業）、第二次産業（加工業・製造業）、第三次産業（流通・マーケット）の各産業を連携する六次産業化を目指し、コンサルティング、ビジネスマッチング、アグリセミナー等の「地域ブランド」創造に向けた取り組みを行っております。また地方銀行 64 行で平成 21 年 4 月に発足させた「日本の森を守る地方銀行有志の会」の一員として、森づくり活動に取り組んでおります。今般「企業の森づくり活動」に取り組むことで、地域の森づくりに貢献するとともに、

アグリビジネス推進室を中心とした当行行員自らが森林保全活動を直接体験することで、現在取り組んでいるアグリビジネス支援を更に充実させてまいりたいと考えております。